

株主メモ (証券コード：2911)

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領株主
確定日 3月31日

中間配当金受領株主
確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月に開催

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777 (フリーダイヤル)

公告方法 電子公告
当社ホームページ <https://www.asahimatsu.co.jp/> に掲載

単元株式数 100株
※2018年10月1日より単元株式数を1,000株から100株に変更いたしました。

上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

株主様へのご優待 2018年10月1日より、当社株主優待制度は以下の内容に変更となりました。
保有株式数及び保有期間に応じて下記の基準で自社製品の詰め合わせを贈呈いたします。

3月31日現在

ご所有株式数	株主優待内容	優待品のお届け時期は6月中旬～を 予定しております。
100株以上	1,500円相当	
200株以上	3,000円相当	

9月30日現在 3年以上継続保有*

ご所有株式数	株主優待内容	優待品のお届け時期は12月中旬～を 予定しております。
2,000株以上	3,000円相当	

*株主名簿の基準日(3月末日及び9月末日)の株主名簿に2,000株以上の保有記録が同一株主
番号で7回以上連続している場合。

【株式に関するお手続きについて】

1. 住所変更、単元未満株式の買取などのお申し出

証券会社に口座のある株主様 ⇔ 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

特別口座をお持ちの株主様 ⇔ 特別口座の口座管理機関である
三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未受領の配当金の支払いのお申し出

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設しております。特別口座についてのご照会等の各種お申し出は、上記連絡先をお願いいたします。

第69期報告書

2018年4月1日 ▶ 2019年3月31日



Asahimatsu Foods Co., Ltd.

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第69期報告書（2018年4月1日から2019年3月31日まで）をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

代表取締役社長 **木下 博隆**



当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら台風や豪雨、震災など相次ぐ自然災害による経済活動への影響、通商問題の動向や海外経済の不確実性、金融資本市場の不安定な動きなど先行き不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、昨年6月7日に改正食品衛生法が衆院で可決・成立し「食品等事業者」にはHACCP（ハサップ）の導入義務化が盛り込まれました。このため、法令に沿った衛生管理体制に強化・整備することが事業継続の必須条件となり製造コストはさらに増加するものと思われまます。また、少子化が進み量的な拡大が見込めないなか、輸入原材料等に多くを依存していることによる為替変動リスクに晒されているほか、エネルギーコストや物流コストの上昇など負担は益々増大しております。

このような状況のなか、当社グループでは今後の事業展開を見据え、HACCPを包括した食品安全の国際規格FSSC22000の認証を既に取得しており、さらなる品質向上を目指し継続的かつ積極的な設備投資を行っております。

また、これまで凍豆腐が健康機能性に優れた食品であることを認知していただくために研究を重ね、血中コレステロール調節、食後中性脂肪上昇抑制、糖尿病予防・改善などの効果を研究論文として発表し、さらに減塩タイプの凍豆腐を開発してまいりました。今後も、さらなる機能性・メカニズムの解明や健康維持・向上に繋がる製品の開発を行い、それらの機能・品質を訴求した販売活動を重点的に行ってまいります。

当社グループの当連結会計年度の業績につきましては、主要事業である凍豆腐などの売上が好調に推移したことから、売上高は89億5百万円（前年同期比7.4%増）となりました。利益面では、品質のさらなる向上のための新規増産投資等に伴う減価償却費や諸経費等の増加がありましたが、売上原価の上昇を抑えるための生産体制の継続的改善や製造技術の向上などに従来以上に注力してまいりました。これらの業績改善施策に加え増収効果もあって生産性が向上した結果、営業利益は3億6百万円（同98.3%増）、経常利益は3億5千4百万円（同89.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、2億3千万円（同176.8%増）と大きく増加いたしました。

部門別概況は、次のとおりであります。

【凍豆腐部門】

凍豆腐では、引き続き市場の拡大・活性化を図る方針であり、当社グループの食品研究所にて、健康機能性について継続して研究を進め、業界を挙げて製品価値の訴求に努めてまいりました。その結果、研究成果がメディアなどで紹介されたこともあって年度後半から市場の需要が拡大し、売上高は44億2千7百万円（同14.1%増）と大幅に増加いたしました。なお、凍豆腐の健康機能性を消費者の皆様へ分かり易く伝えるため、業界では初の機能性表示食品として認可を受け発売するなどさらなる活性化に努めております。

【加工食品（即席みそ汁等）部門】

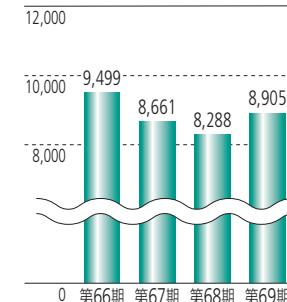
加工食品では、単品収益管理の徹底を図るとともに不採算アイテムの改廃を進め収益力の改善に努めてまいりました。また、大手流通や老舗料亭との共同企画商品の開発・発売や当社の強みを活かした「納豆汁」のアイテムアップなど売上高の増加に注力してまいりました。しかし、食品市場が多様化しているうえ価格競争などは依然激しく、売上高は23億9千9百万円（同0.1%減）に留まりました。

【その他部門】

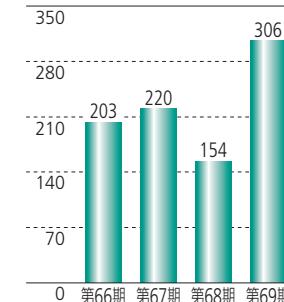
その他食料品では、売上高は20億7千8百万円（同3.6%増）と順調に伸びました。そのなかでも、嚥下機能が低下したお客様向けの食品を中心とした医療用食材につきましては、引き続き堅調に推移し、次の主要事業として成長してきており、高齢者層だけでなく一般層などへも提供できるよう新たな事業分野への拡大や販売チャネルの開拓も併せて進めております。

業績の推移

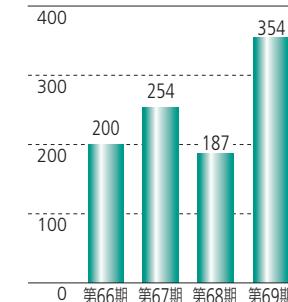
■ 売上高 (単位：百万円)



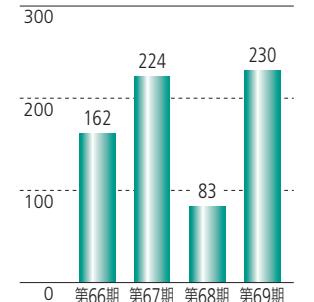
■ 営業利益 (単位：百万円)



■ 経常利益 (単位：百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



トピックス

凍り豆腐の床ずれ改善効果を世界で初めて確認！

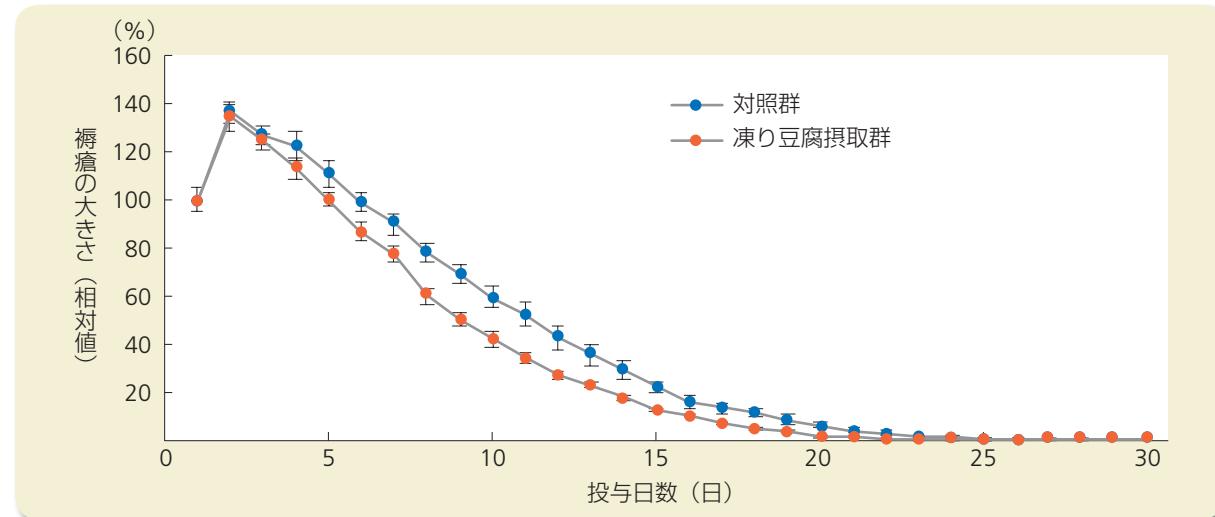
褥瘡（じょくそう）は、いわゆる「床ずれ」のことで、特に寝たきりの状態で頻発してしまいます。動物試験にて、体重換算で体重60kgの人が1日当たり1枚分の凍り豆腐（16.5g）を食べた方が、より早く褥瘡が治癒することが確認されました。

凍り豆腐に豊富に含まれるタンパク質（特にアルギニン）、レジスタントプロテイン、亜鉛等の栄養素が寄与しているものと考えられます。

臨床のための総合医療情報誌『薬理と治療』、2019年3月号にて、「褥瘡モデルラットにおける凍り豆腐経口摂取の褥瘡治癒促進効果」が掲載されました。



褥瘡（じょくそう）治癒に与える凍り豆腐摂取の影響



～業界初!! 機能性表示食品～

「新あさひ豆腐プラス」
新発売

こうや豆腐で初となる機能性表示食品「新あさひ豆腐プラス」を発売いたしました。

食後の血中中性脂肪値や血糖値の上昇をおだやかにする機能により、健康な食生活をサポートするこうや豆腐です。

機能性表示食品 届出番号 D325

届出表示 本品には難消化性デキストリン（食物繊維）が含まれます。難消化性デキストリン（食物繊維）には、食事から摂取した脂肪や糖分の吸収を抑えることにより、食後の血中中性脂肪値や血糖値の上昇をおだやかにする機能があることが報告されています。



▶ 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度	科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2018年3月31日現在	2019年3月31日現在		2018年3月31日現在	2019年3月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	4,813,991	5,244,471	流動負債	2,050,984	2,058,054
現金及び預金	2,368,595	2,718,696	支払手形及び買掛金	516,812	544,221
受取手形及び売掛金	1,497,601	1,678,121	短期借入金	427,724	511,371
たな卸資産	842,504	796,846	リース債務	38,278	44,596
その他	111,039	56,189	未払金	703,991	445,517
貸倒引当金	△5,749	△5,381	未払法人税等	14,250	52,645
固定資産	5,037,039	5,050,082	賞与引当金	48,490	130,826
有形固定資産	4,216,595	4,282,310	設備関係支払手形	119,141	67,512
建物及び構築物	1,212,056	1,315,347	その他	182,296	261,363
機械装置及び運搬具	901,479	1,090,681	固定負債	998,219	1,351,581
土地	1,697,178	1,701,244	長期借入金	709,310	1,133,979
リース資産	98,642	102,018	リース債務	82,976	73,902
建設仮勘定	239,820	4,590	長期未払金	151,823	89,555
その他	67,417	68,429	資産除去債務	47,759	47,794
無形固定資産	195,580	101,972	その他	6,350	6,350
投資その他の資産	624,863	665,798	負債合計	3,049,204	3,409,635
投資有価証券	540,506	590,354	純資産の部		
繰延税金資産	28,110	11,740	株主資本	6,681,028	6,864,657
その他	60,937	63,764	資本金	1,617,844	1,617,844
貸倒引当金	△4,691	△60	資本剰余金	1,632,423	1,632,423
資産合計	9,851,031	10,294,553	利益剰余金	3,561,633	3,746,208
			自己株式	△130,873	△131,819
			その他の包括利益累計額	72,550	△25,162
			その他有価証券評価差額金	△18,760	△88,019
			為替換算調整勘定	91,310	62,856
			非支配株主持分	48,248	45,423
			純資産合計	6,801,827	6,884,918
			負債・純資産合計	9,851,031	10,294,553

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2017年4月1日から 2018年3月31日まで	2018年4月1日から 2019年3月31日まで
売上高	8,288,699	8,905,719
売上原価	5,863,362	6,196,808
売上総利益	2,425,336	2,708,911
販売費及び一般管理費	2,270,631	2,402,132
営業利益	154,704	306,779
営業外収益	40,850	56,054
営業外費用	8,468	8,776
経常利益	187,087	354,057
特別利益	22,209	19,660
特別損失	118,874	68,950
税金等調整前当期純利益	90,421	304,767
法人税、住民税及び事業税	20,947	36,650
法人税等調整額	△15,056	37,469
当期純利益	84,530	230,648
非支配株主に帰属する当期純利益	1,312	337
親会社株主に帰属する当期純利益	83,218	230,310

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2017年4月1日から 2018年3月31日まで	2018年4月1日から 2019年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	477,686	745,154
投資活動によるキャッシュ・フロー	△592,471	△865,519
財務活動によるキャッシュ・フロー	89,762	416,385
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,675	△11,544
現金及び現金同等物の増減額	△21,347	284,476
現金及び現金同等物の期首残高	1,166,797	1,145,449
現金及び現金同等物の期末残高	1,145,449	1,429,926

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（2018年4月1日から2019年3月31日まで）

(単位：千円)

項目	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当 期 首 残 高	1,617,844	1,632,423	3,561,633	△130,873	6,681,028	△18,760	91,310	72,550	48,248	6,801,827
当 期 変 動 額										
剰 余 金 の 配 当			△45,735		△45,735					△45,735
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益			230,310		230,310					230,310
自 己 株 式 の 取 得				△946	△946					△946
株主資本以外の項目の 当 期 変 動 額 (純 額)						△69,258	△28,454	△97,712	△2,824	△100,537
当 期 変 動 額 合 計	—	—	184,575	△946	183,628	△69,258	△28,454	△97,712	△2,824	83,091
当 期 末 残 高	1,617,844	1,632,423	3,746,208	△131,819	6,864,657	△88,019	62,856	△25,162	45,423	6,884,918

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 貸借対照表

(単位：千円)

科目	前事業年度	当事業年度	科目	前事業年度	当事業年度
	2018年3月31日現在	2019年3月31日現在		2018年3月31日現在	2019年3月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	4,388,955	4,815,892	流動負債	1,927,640	1,933,849
現金及び預金	2,077,421	2,400,555	支払手形	40,432	40,794
受取手形	7,417	7,310	買掛金	381,781	406,798
売掛金	1,394,086	1,592,130	1年内返済予定の長期借入金	389,964	473,871
商品及び製品	282,773	286,253	リース債務	16,089	16,450
仕掛品	238,587	242,729	未払金	775,160	522,973
原材料及び貯蔵品	286,569	238,005	未払費用	98,739	141,744
前払費用	16,263	16,788	未払法人税等	13,428	54,179
その他	86,067	32,248	未払消費税等	26,150	61,819
貸倒引当金	△231	△128	預り金	23,513	23,839
固定資産	5,014,953	5,061,162	賞与引当金	41,899	123,847
有形固定資産	3,862,263	3,952,094	設備関係支払手形	119,141	67,512
建物	823,270	944,219	その他	1,340	20
構築物	175,180	172,133	固定負債	953,319	1,310,940
機械及び装置	802,945	1,007,617	長期借入金	694,310	1,126,479
車両運搬具	11,548	6,529	リース債務	53,077	40,761
工具、器具及び備品	61,054	63,139	長期未払金	151,823	89,555
土地	1,697,178	1,701,244	長期預り保証金	6,350	6,350
リース資産	63,689	52,619	資産除去債務	47,759	47,794
建設仮勘定	227,394	4,590	負債合計	2,880,960	3,244,790
無形固定資産	166,030	80,108	純資産の部		
ソフトウェア	144,748	57,206	株主資本	6,541,709	6,720,284
ソフトウェア仮勘定	—	1,816	資本金	1,617,844	1,617,844
その他	21,281	21,086	資本剰余金	1,632,423	1,632,423
投資その他の資産	986,659	1,028,959	資本準備金	1,632,423	1,632,423
投資有価証券	540,506	590,354	利益剰余金	3,422,314	3,601,836
関係会社株式	50,000	50,000	利益準備金	155,900	155,900
出資金	4,419	4,419	その他利益剰余金	3,266,414	3,445,936
関係会社出資金	318,084	318,084	買換資産圧縮積立金	191,252	191,252
長期前払費用	4,501	20,934	別途積立金	2,750,000	2,750,000
敷金	20,864	19,767	繰越利益剰余金	325,161	504,683
繰延税金資産	22,133	7,073	自己株式	△130,873	△131,819
その他	26,149	18,324	評価・換算差額等	△18,760	△88,019
資産合計	9,403,908	9,877,055	その他有価証券評価差額金	△18,760	△88,019
			純資産合計	6,522,948	6,632,265
			負債・純資産合計	9,403,908	9,877,055

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 損益計算書

(単位：千円)

科目	前事業年度	当事業年度
	2017年4月1日から 2018年3月31日まで	2018年4月1日から 2019年3月31日まで
売上高	7,789,871	8,420,903
売上原価	5,486,714	5,809,267
売上総利益	2,303,156	2,611,636
販売費及び一般管理費	2,183,462	2,315,817
営業利益	119,694	295,819
営業外収益	46,813	58,574
営業外費用	6,842	7,689
経常利益	159,666	346,704
特別利益	21,222	18,714
特別損失	118,874	68,950
税引前当期純利益	62,013	296,469
法人税、住民税及び事業税	13,483	35,052
法人税等調整額	△15,741	36,158
当期純利益	64,271	225,257

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

①売上高
凍豆腐の健康機能性について長年の研究成果がメディアに紹介され売上高が増加

②売上総利益・営業利益・当期純利益
生産体制の改善・製造技術の向上と増収により大幅に増益

▶ 株主資本等変動計算書

当事業年度（2018年4月1日から2019年3月31日まで）

(単位：千円)

項目	株主資本						自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					その他 有価証券 評価差額金	評価・ 換算 差額等 合計		
		資本準備金	利益準備金	買換資産 圧縮 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金						利益 剰余金 合計
当期首残高	1,617,844	1,632,423	155,900	191,252	2,750,000	325,161	3,422,314	△130,873	6,541,709	△18,760	△18,760	6,522,948
当期変動額												
剰余金の配当						△45,735	△45,735		△45,735			△45,735
当期純利益						225,257	225,257		225,257			225,257
自己株式の取得								△946	△946			△946
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）										△69,258	△69,258	△69,258
当期変動額合計	—	—	—	—	—	179,521	179,521	△946	178,575	△69,258	△69,258	109,316
当期末残高	1,617,844	1,632,423	155,900	191,252	2,750,000	504,683	3,601,836	△131,819	6,720,284	△88,019	△88,019	6,632,265

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 株式の状況 (2019年3月31日現在)

- ①発行可能株式総数 5,680,000株
- ②発行済株式の総数 1,876,588株
- ③株主数 2,686名
- ④大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
株式会社八十二銀行	90,520株	4.94%
三菱商事株式会社	62,220株	3.40%
木下博隆	55,897株	3.05%
赤羽源一郎	55,834株	3.05%
国分西日本株式会社	54,885株	3.00%
藤徳物産株式会社	54,885株	3.00%
佐々木寛雄	52,680株	2.88%
株式会社大乾	44,885株	2.45%
株式会社日阪製作所	42,600株	2.32%
熊谷政敏	38,105株	2.08%

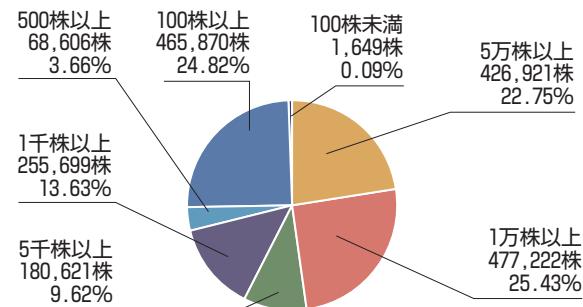
※当社は自己株式47,630株を所有しておりますが、上記大株主から除いております。

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

⑤その他株式に関する重要な事項

当社は、2018年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しており、同日付で発行可能株式総数が28,400,000株から5,680,000株に、発行済株式総数が9,382,943株から1,876,588株になっております。

▶ 所有株式数別分布状況



▶ 取締役及び監査役 (2019年6月25日現在)

代表取締役社長 木下博隆

取締役 蒲田充浩
経営企画部長

取締役 村沢久司
研究開発統括部長
兼 研究所長

取締役(社外) 藤森明仁

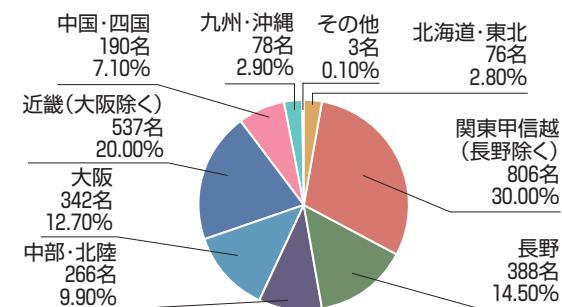
取締役(社外) 田中健一郎

常勤監査役 佐々木寛雄

監査役(社外) 伊坪眞

監査役(社外) 狩野拓一

▶ 地域別株主数分布状況



▶ 会社の概要 (2019年3月31日現在)

商号 旭松食品株式会社
ASAHIMATSU FOODS CO.,LTD.

本店 長野県飯田市駄科1008番地
本社 大阪市淀川区田川三丁目7番3号

設立 1950年12月19日
資本金 1,617,844,105円

主な子会社 旭松フレッシュシステム株式会社、青島旭松康大食品有限公司、青島旭松康大進出口有限公司

従業員数 グループ人員：321名
当社人員：232名

主な事業内容 大豆加工製品の製造及び販売
主要製品 家庭用凍豆腐、業務用凍豆腐、即席みそ汁、スープ類、医療用食材等
主要な拠点 旭松食品株式会社

本店 長野県飯田市駄科1008番地
本社 大阪市淀川区田川三丁目7番3号
支店 東日本支店（東京都中央区）・西日本支店（大阪市淀川区）
営業所 仙台営業所（宮城県）・名古屋営業所（愛知県）
飯田営業所（長野県）・岡山営業所（岡山県）・福岡営業所（福岡県）
工場 天竜工場・飯田工場・高森工場・伊那工場・旭松バイオセンター（以上 長野県）
研究施設 食品研究所（長野県）

旭松フレッシュシステム株式会社
本社 長野県飯田市駄科1008番地
営業所 飯田営業所（長野県）
物流センター 高森低温物流センター（長野県）

青島旭松康大食品有限公司
本社 中国山東省青島市
青島旭松康大進出口有限公司
本社 中国山東省青島市

ホームページアドレス <https://www.asahimatsu.co.jp/>